

風疹やコレラと戦った江戸時代人からのメッセージ

2020年5月5日

太田隆次

江戸時代に流行した風疹やコレラなどの伝染病と日本人はどう戦ったか、当時の文学や挿絵から、ロバート キャンベルさんがYOUTUBEで解説していますのでご紹介します。

コロナと戦う現代日本人に江戸時代人がエールを送ってくれているかのようで、励ましになります。

尚、ロバート キャンベルさんは国立国文学研究資料館の館長です。

25分間のYOUTUBEです。クリックしてみてください。

2020/4/24

日本古典と感染症

ロバート キャンベル

新型コロナウイルス感染症に際して、当館館長 ロバート キャンベルから皆様へメッセージをお届けします。

国文学研究資料館は、たくさんの古典文学を原本とそのデジタルイメージの形で所蔵しています。そのなかには、江戸時代にたくさん書かれた日本で流行した疫病に関する物語や詩歌、医学書なども含まれ、当時の

人々がどのように厄災と向き合い、乗り越えていったのか、今に役立つ有益な情報が、美しく豊かな絵とともに

記されています。今回は、その一端を紹介する動画を作りましたので、ぜひ自由にご覧ください。

江戸時代、日本列島の人々が疫病などの厄災を乗り越えてきたように、私たちも今の状況を乗り越える時が

必ず来ます。その過程で、日本の歴史文化、古の文学の中から、コロナウイルスと戦う希望の種を見つけられ

るのです。

<https://www.nijl.ac.jp/koten/learn/post->

[14.html?fbclid=IwAR1fczuxsSyfvtsd0VIBot2YfAx66KHGXyZe5ci266f-g5Ct_ow6eZKHDVA](https://www.nijl.ac.jp/koten/learn/post-14.html?fbclid=IwAR1fczuxsSyfvtsd0VIBot2YfAx66KHGXyZe5ci266f-g5Ct_ow6eZKHDVA)